



地域連携だより



令和7年9月24日号
発行：倉敷市立倉敷支援学校支援地域本部 地域連携担当

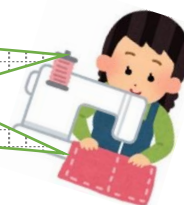
今年度も、倉敷支援学校中学部では、さき織り班の作業学習で生徒たちが織ったさき織りの布を、愛育委員さんが地域連携のボランティアとして様々な製品に仕上げ、販売できるようにして下さる予定になっています。

さき織りの布は厚みがあり加工が難しく、生徒が取り組むにはハードルが高いため、愛育委員さんにお手伝いしていただいています。素敵な製品に仕上げてください、できあがった製品を見ることで、生徒のモチベーションも上がり、次の布を裂いたり織ったりすることへのやる気につながっています。

できあがった製品は10月に市役所での販売学習と12月初めに校内で販売する予定になっています。



昨年度の製品を紹介します！



手提げバッグ



三角巾



ネームストラップ



エコバッグ